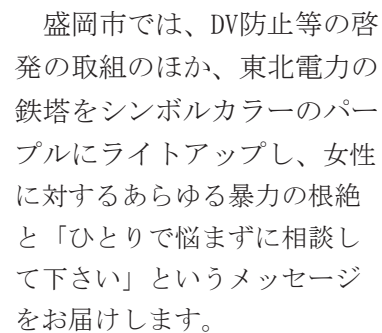




女性に対する暴力をなくす運動

配偶者やパートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等は、人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。国では毎年11月12日から25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間とし、全国でも様々な取り組みを行っています。



◆相談窓口：もりおか女性センター ☎ 604-3304

◆出前講座を随時実施しています

盛岡市男女共同参画推進室 ☎ 019-626-7525

**玉山地域の写真を撮影し
作品を応募してみませんか？**



渋民地区自治会連絡協議会（柳
 村 隆一会長）は、玉山地域・
 「四季の風景」写真展の開催にあ
 たり、応募作品を募集していま
 す。

- 募集期間 令和7年1月10日（金）まで
 ■ 募集内容 玉山地域で撮影した四季の風景写真
 ■ 応募方法 キヤビネ版（2L）以上のサイズ
 1人3点以内
 ■ 応募先 〒028-4132 盛岡市洪民字鶴塚55
 洪民公民館内
 玉山地域・「四季の風景」写真展係
 ■ 参加賞 応募者全員に記念品、入賞者には入
 賞作品掲載のフォトブックを贈呈

※詳細は、同協議会事務局（浜民公民館：TEL019-683-2354）にお問い合わせください。

どなたでも気軽に応募できる写真展です。玉山地域を訪れ、絶景探しを楽しみ、豊かな自然をカメラに収めてみませんか？

NPOからの
お知らせ

新たに設立認証した NPO法人のご紹介

特定非営利活動法人

やさいまちづくり・いわて

【活動目的】

この法人は、障がい者や高齢者など社会的弱者及び生活に不可欠なエッセンシャルワーカーに対して、労働や生活に関して格差などを無くすようサポートする事業を行い、社会的弱者やエッセンシャルワーカーに寄与することを目的とする。

【認証日】 令和6年8月26日

【NPO法人の皆様へ】

NPO法人は、毎事業年度初めの3か月以内に、前事業年度の事業報告書等を所轄庁に提出する必要があります。また、役員の任期満了に伴う再任・新任や住所の異動等があった場合には、役員変更等届出書の提出が必要です（担当 盛岡市市民協働推進課 TEL019-626-7535）。

NPO法人ココカラいわて からのご案内

NPO法人ココカラいわてでは、月に一度、ふらっと寄れるちいさな居場所「cocomo（ココモ）」を開催しています。cocomoは、誰でも気軽に立ち寄って、人とのつながりを感じることでできるフリースペースです。人との関わりをもちたい方、悩みを話したい方、一人で過ごしたい方…、皆でゆるーく過ごしてみませんか？



開催日 毎月最終の日曜日 

時間 13時30分～15時30分

場所 アイーナ（いわて県民情報交流センター）
6階 団体活動室3
（盛岡駅西通一丁目7-1）

※ 月により変更の可能性あり。

お問い合わせ

<https://www.kokokaraiwate.com/cococmo>

[illegible]

発行：盛岡市市民部市民協働推進課

〒020-8530 盛岡市内丸12-2
TEL : 019-626-7535 (直通)

(令和 6 年 1 0 月 発 行)



高校生に学ぶ 仁王寺子屋

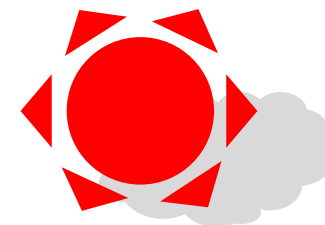
8月8日（木）、仁王寺子屋実行委員会（相馬宏会長）は、「仁王寺子屋 宿題しよう会」を開催しました。この寺子屋は、平成30年度に初めて開催されて以降、夏・冬の長期休みの定番行事として開催されているものです。

今回は龍谷寺（名須川町）を会場に、小学生が49名参加。小学生は、高校生ボランティアに教わりながら、思い思いに夏休みの宿題に取り組みました。勉強を頑張った後は、玄関をほうきで掃いたり、草取りをしたりと、境内の清掃活動も行いました。この後、住職から座禅の組み方の説明があり、本堂に移動して座禅を体験。最後にはかき氷が振舞われ、子供たちからは大きな歓声が上がりました。

相馬会長によると、子供たちからは「毎日やってほしい!」と声が挙がるほど好評だといいます。小学生のときに参加した子が、高校生になってボランティアとして参加するなど、地域と子供たちのつながりが生まれる場となっています。



この夏行われた行事やイベントを紹介します



歩いて楽しむ！ もりおか駅前開運ホコテン

9月7日（土）、盛岡駅前通にて、車道を歩行者天国とし出店やイベント等を実施する「もりおか駅前開運ホコテン」が開催されました。主催は盛岡駅前ウォークアブルなまちづくり実行委員会（石田 和徳会長）。

会場には、飲食・物販など約20店舗が出店し、ステージでは、桜城小学校の金管バンド演奏や大



原学園によるさんさ踊りなどが披露されました。子供向けのトランポリンやチャグチャグ馬コとの触れ合い体験も開催され、観光客や親子連れなど、多くの人で賑わいました。

このイベントは、同実行委員会の盛岡駅前商店街振興組合が考案し、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」や「人が主役のまちづくり」を目指して、昨年初めて開催されたものです。今年、盛岡市の市民協働推進事業（テーマ設定型事業）に採択され、補助金を活用して開催されています。



守ろう！中津川の豊かな自然 ヤマメの稚魚放流 山岸地区福祉推進会



6月15日（土）、山岸地域の中津川河川敷でヤマメの稚魚放流会が開催されました。主催は、山岸地区福祉推進会（豊村 徹也会長）。

梅雨入り前の汗ばむ陽気の中、山岸児童センター所属の山岸小学校1年生ら地域の子どもたちと、保護者、福祉推進会スタッフなど、約100人が参加。それぞれがゴミ袋を持ち、会場となった中津川河川敷グラウンドの清掃を実施した後、ヤマメの稚魚を放流しました。



この事業は、中津川の美しい景観と豊かな自然を維持・継承するための地域協働の取組として、同福祉推進会が毎年実施しており、この日は1,500匹の稚魚を放流しました。

集まった子どもたちは、普段目にするのではない稚魚に興味津々と眺めたり、興奮して歓声を上げるなど、様々に反応。コップに入った稚魚たちを大切に水辺に運んでは、代わる代わる中津川の清流に放ち、元気よく泳ぎ去る稚魚たちに、「大きくなってね」と手を振るなどしながら、見送っていました。

好摩地区 ミズバショウ公園の整備を実施中



好摩地区まちづくり協議会（伊五澤勉会長）は、6月23日（日）及び9月29日（日）、ミズバショウ公園（好摩好摩沢）の整備のため、草刈り作業等を実施しました。

同協議会では、活動テーマの1つとして「自然が豊かなまち」を掲げ、好摩地区の自然豊かな景観を守り続けるため、毎年度2回程度、ミズバショウ公園などの整備のための作業を行っています。

◀6月23日の作業の様子

6月23日（日）の作業日には、同協議会に所属する町内会などから約30人が集まり、繁茂している雑草を刈るなどの作業をしました。長年、継続的に整備をしてきたことで、綺麗な状態の公園を保つことができています。

かつて、公園内には不法投棄された大量のごみがありましたが、好摩地区の皆様が整備に取り組み、現在では毎年のように美しい花が咲き誇っています。また、ミズバショウは自然の群生ですが、そのほかにも、シキザクラ・オオヤマザクラなどサクラ類約200本、ツツジ類約80本、アジサイ約120本などを植栽し、散策者の目を楽しませています。

ミズバショウの見ごろの時期は、毎年4月から5月頃です。今年度の見ごろの時期は過ぎましたが、同協議会をはじめ、地域の皆様による公園の手入れにより、翌年も美しい花が咲くことと期待されます。満開の時期には、ぜひミズバショウ公園にお立ち寄りください。



▲今年もきれいな花が咲きました